

令和6年度 スキルアップ講座

聴いて♪比べて♪真似して発見♪
～新たな表現と出会える授業を目指して～



山梨大学教育学部附属中学校 音楽科担当 赤池夏実

本日の内容

(1) 授業づくりの方法について紹介

- ①中等教育研究会の授業について
- ②授業を通して ～知覚・感受について～

(2) ディスカッション・意見交換

(1) 授業実践の紹介

2023年11月23日(木) 中等教育研究会にて

題材名

「曲想に合う歌声を追究し、よりよい歌声で表現しよう」

歌唱教材：文部省唱歌「ふるさと」（高野辰之作詞 / 岡野貞一作曲）

ワークシート①

♪よりよい歌声で表現しよう「ふるさと」 ワークシート1

1年組番()

1. 学年合唱「あさがお」の声の音色について、気づいたことを書こう

<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> 響きのある声・透き通っている感じの声 それぞれのパートの声がはっきりしているの で、声に厚みがある 	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> テノールが曲を支えていた。 力強い感じの声・波やよく揚がらない 深い声 子供っぽい声・ソプラノ⇒消えちらいそう 平坦な感じ・アルト⇒地声に近い、ガラガラした声
---	--

2. 三宅さんの「ふるさと」を歌声に注目して聴き、気づいたことを書こう

<p>歌声①</p> <ul style="list-style-type: none"> 子音をはっきり歌っている 言葉のつなぎを大切に歌っている 歌詞が全てつながっている(なま) かに歌っている。曲の山を強調している 	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> おきとおっていて、伸びやか・包み込め ビブラート・音一音はっきりした声 言葉と言葉がなめらか おしとやか・丸みのある声
<p>日本の歌曲を表現するために…</p> <p>言葉を大切に、響きの豊かな声で歌う！！</p>	

3.

<p>聴き取ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 声かふるえている ⇒ 弱い感じがする 声の強弱が平坦になっている ⇒ 棒読み、気持ちが入っていないように聞える 三宅さんについて、言葉が途中で切れ てしまう。 ⇒ 伸びやかな感じがしない 	<p>感じ取ったこと</p>
<p>よいところ</p> <ul style="list-style-type: none"> 子音を意識して歌っている おきとおった声は歌っている 	<p>改善したいところ</p> <ul style="list-style-type: none"> サビのところの(曲の山)を意識して歌う 声の強弱を意識して歌う

仮目標

声の強弱と息つきを意識して、曲の山の盛り
あがりも表現できるようにする!! 響きのある声を出せる
ようにする!!
どういふ声か? 声を加しよう!

知識のない状態で
目標を立てる

ワークシート②

♪よりよい歌声で表現しよう「故郷」 ワークシート2

1年 組 番()

1. 次の3曲の声の音色について、聴き取ったことと感じ取ったことを書こう

	聴き取ったこと	感じ取ったこと
緑故節	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に平たい声。 少し、こぼしがついているような声。 また、節回しがついている声。 強い声→ハッキリしている声。 しんのある声。よめのある声。地声 	<ul style="list-style-type: none"> 平たく、ハッキリしている声だったので、かけ声を歌にしたような感じだった。 ハッキリした声だったので、元気に強さが感じられた。 →カ強さを感じた。
O Sole Mio [1414]	<ul style="list-style-type: none"> 心ブーラートのかかっていた声で、緑故節よりも、ふるえた声だった。 丸みのあるような声で、少し、こぼしているような声だった。 緑故節よりもしんのないような声で、O Sole Mioの方が余韻が残っていた。 	<ul style="list-style-type: none"> こぼっていた声でも、余韻がすくなく残りがすいと感した。 オソレのよけな感じだった。→男性の声で、魔王のよけな感じだった。 オソレ→ふるえている(心ブーラート)声で、たんたん高さは、ある。
赤とんぼ	<ul style="list-style-type: none"> 緑故節やO Sole Mioよりも、細い、すき通っている声だった。 また、とても響きがある声だった。 とく明感のある声だった。 丸みのあるような声だった。 	<ul style="list-style-type: none"> 丸みのある声で、響きがあったので、全体的に、ゆったりとやさしい感じだった。 やわらかな声だった。

民謡
カンツォーネ
日本歌曲
との比較聴取

2. 自分の声の音色に注目して聴き、聴き取ったことと感じ取ったこと、よいところや改善点を書こう

聴き取ったこと	感じ取ったこと
<ul style="list-style-type: none"> 全体的に平たい声で、こぼしているような声だった。 丸みのある細い声だった。 あまりしんのないような声だった。 強弱のないような声だった。 	<ul style="list-style-type: none"> 平たい声だったので丸みのある声でやさしさを感しても、故郷の思いや感情性が伝わりにくい声だった。 しんのないような声だったので、ハッキリと歌の内容が分からないうような、くもったような声だと感じた。
よいところ	改善したいところ
<ul style="list-style-type: none"> 最後の部分を伸びやかに歌っていたところ。 丸みのある細い声だったので、やさしさが伝わりやすかったところ。 前回よりも高音で、声が裏返ることなく歌っていたところ。 	<ul style="list-style-type: none"> 平たい声で歌ってしまっているところ。 しんのない声で歌ってしまっているところ。 こぼしているような声で歌ってしまっているところ。

最終目標

3. 「ふるさと」を歌うとき、どのような歌声で歌いたいのか、具体的な目標を立てよう。

せい
慈のある、深みのある声で歌おう!!

ワークシート③

♪よりよい歌声で表現しよう「ふるさと」 ワークシート3

1年 組 番 ()

三宅由佳莉さんは“言葉が鮮明で聞き取りやすく、響きの豊かな歌声”で「ふるさと」を歌唱していました。この歌声を目指して、1年2組 合唱団は、今日、ここで練習します！

私の目標は！ズバリ！

芯のある、ためらいなく響きの豊かな声で歌う。

本日のメニュー♪

- ①自分の歌声を聴き、振り返る
- ②資料箱の動画をもとに個人で練習・録音を繰り返し、よりよい歌声を追究する
- ③3時間の学習で歌声の変化が見られたかどうか、振り返る

練習が終わったら、録音部屋で録音しよう！

練習に使用した
学習方略

私が練習で意識したことは…

・深い声になるよう、母音を（あまり）発音した。
・声が下に落ちてしまいがちなのを、ためらいを見て、そこに音が集まるようにした。
・「ためら」の「は」のところが音程が1/→ドと大きく下がるのを、ためらいに下がるよう口の形の流しを何度も練習した。

今日の提出物 ※書ききれない場合は、12/8(金)まとめて提出

- ・ロイロノート 1回目の「ふるさと」録音 + 今日の録音の一押し（連結）
- ・ワークシート 2, 3
- ・自己評価カード

優しく柔らかい声で歌いたい

1 ページ目

柔らかい声で歌うためには

- 下あごを上下に動かし、力を抜く
- 肩を上げ下げして、全身をリラックスさせる
- あくびの口で無理のない音量で歌い、のどを開く
- リップロールで歌うように声を出す

2 ページ目

リップロールで「ふるさと」



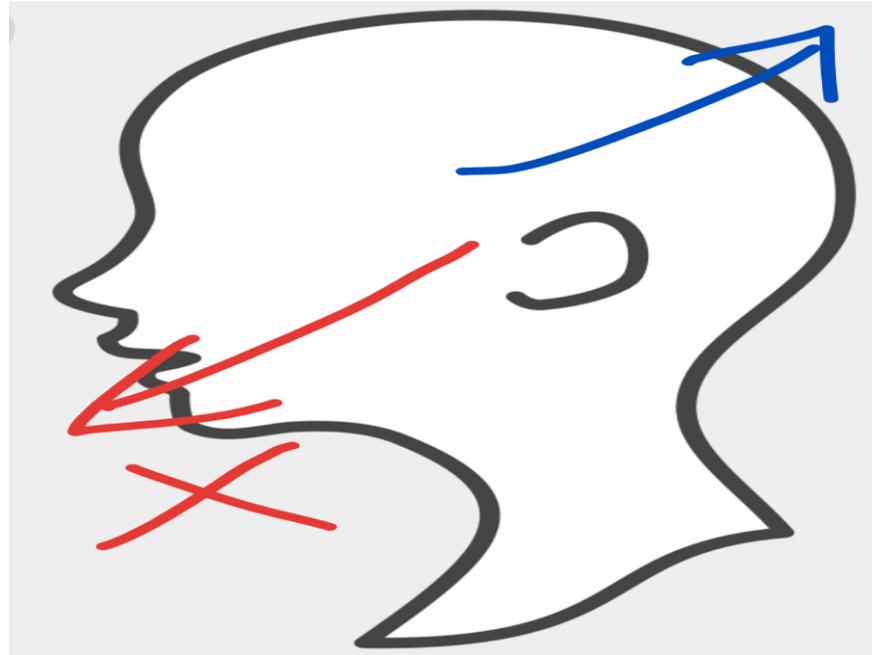
高い声をうまく出したい①

1 ページ目

高い音を深い声で歌うためには

- 頭の後ろから音を吸い取るイメージで歌う
- 力が入ると声が固くなってしまいうため、リラックスする
- 息の量を減らすことで、高い声が出やすくなる

2 ページ目



高い声をうまく出したい②

3ページ目

良い例
声が頭の裏から出ているイメージ

4ページ目

悪い例
口先から出ているイメージ



練習の成果

～第1次と第3次～

11/17 「ふるさと」



「ふるさと1番」 take15



(1) 授業実践の紹介②

2024年11月30日(土) 中等教育研究会にて

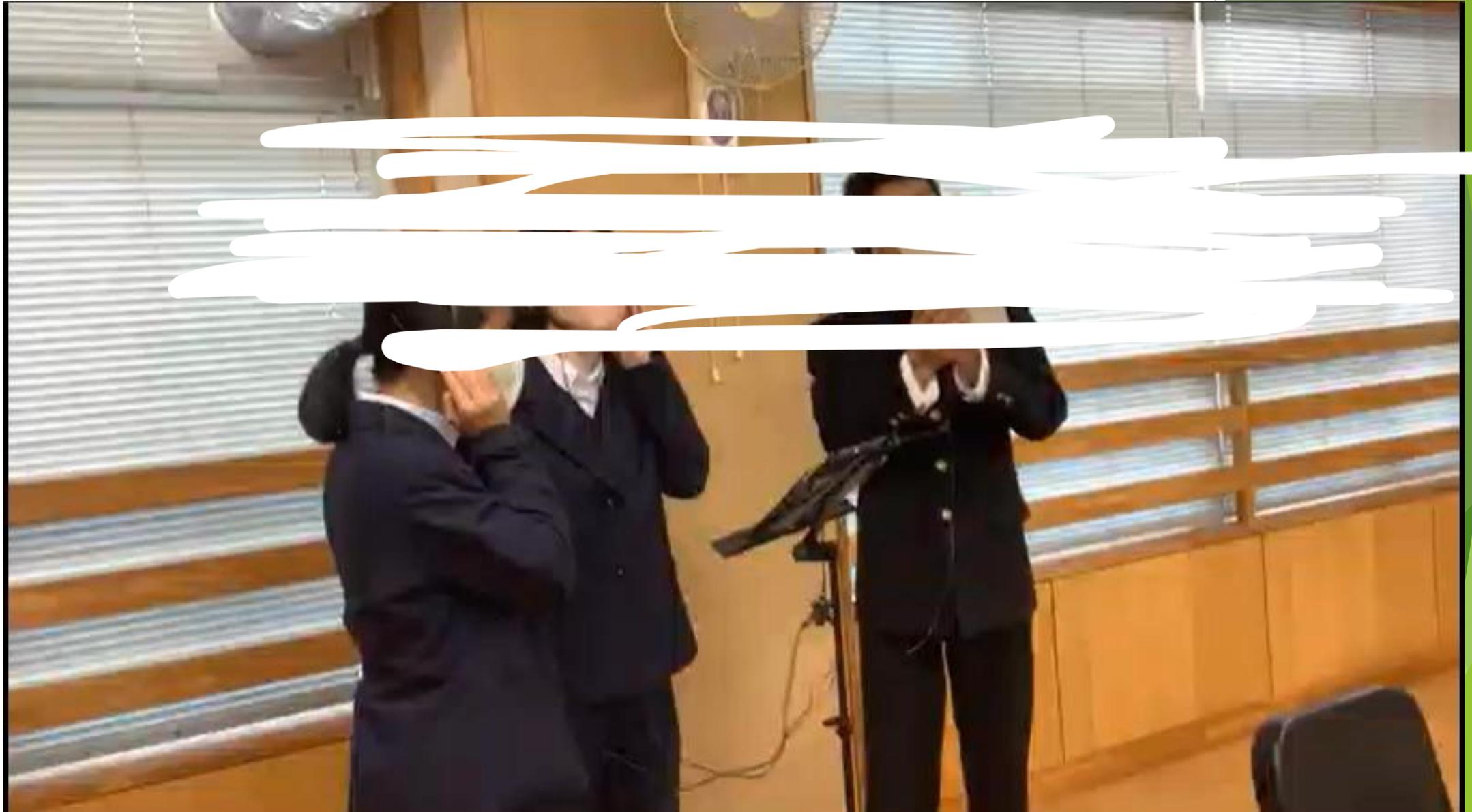
題材名

「声部の役割や声量のバランスを考え、
曲にふさわしい歌唱表現を工夫しよう」

歌唱教材：「夏の日のごりもの」 (高木あきこ作詞 / 加賀清孝 作曲)

文部省唱歌「ふるさと」 (高野辰之作詞 / 岡野貞一 作曲)





(2) 意見交換

- ◎ 普段の授業づくりについて、困っていること
- ◎ やってみて効果があったこと
- ◎ その他、質問など

本日はありがとうございました